



一本道

西小学校通信No.34

令和8年2月24日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ~1日1ミリ~」

1 ふわふわ変身プロジェクト、思いやる力を高めよう

2月18日、ウェルビーイング委員会の6年濱崎もえりさんが、昼の放送を行いました。2月16日から2週間が、3学期の人権旬間で、毎日、昼に啓発放送をしています。その中でも、「ふわふわ言葉変身プロジェクト」を紹介し、「使ってほしくないチクチク言葉をあげ、どのようなふわふわ言葉に変身させるかを募集し、放送で紹介して、みんなで使っていこう。」という取組です。この日の紹介は、6年生の児童が考えた次のような変身でした。



授業中などで、問題を間違えたときに「はあ〜？何でわからんと？」⇒「教えてあげようか。」

意識することで、言葉って変わっていきますよね。すべての子供に、授業中や遊び中の交わりの中で、「思いやる力」を少しずつ高めていってほしいと強く思っています。

2 朝の学充、2名体制でリニューアルスタート！

2月20日の8:05~8:20、職員室には職員が1名のみでした。その理由は、2月12日から、水曜日~金曜日の週3日間、復習の場である朝の学充タイムをより充実するために、2名体制でリニューアルスタートしたからです。校長や教頭を含め、11名の担任以外の先生が、担任とペアで、朝の学充タイムを行っています。15分×3回で1時間の授業と捉えています。今週は、私は6年2組に入りました。何を行うか、どのような方法で行うかが大切です。学年部で協議して、次の内容と方法で行いました。たった15分ですが、スピーディー、かつ集中して復習し、すべての子供た

ちが「できた」と「分かった」の達成感を感じていました。

- 内容：中学数学1年「比例・反比例」の「フォローアップシート」と「たしかめドリル」の計4枚
- 方法：担任解説→自分で解く→丸付けてもらう→友達に教える→名簿にチェックをする→2枚目スタート



4月に行われる、全学調と町学調に向けて、各学年で、内容と方法を検討しながら、復習の場のマネジメントをしている先生方です。「誰一人取り残さない学び」として大切にしていきたい時間の1つです。

3 「校長室へようこそ！トークランチ」、1日4人限定

2月24日、校長室に6年生4名が給食を持参して来室しました。本日から3月中旬まで、「校長室へようこそ！トークランチ」を行います。その第1日目でした。約20分ぐらいでしたが、給食を食べながら、過去のことや未来のことなど、たくさん話を聞くことができました。楽しい20分間でした。53名の6年生一人ひとりと、卒業を前に少しでも話ができればと思い、楽しみにしています。

